

ミズゴケのじゅうたんを 広げようプロジェクト

2025年
10月4日(土)

参加無料
事前申込不要

受付 10:00~
小雨決行(荒天時は中止)
必要に応じて雨具持参をお願いします

開催場所: 夕張川幌向湿原再生地
(栗幌橋から620m)



プログラム

- 午前の部 10:30 ~ 受付開始
開会式・挨拶
- 10:40 ~ ミズゴケフロートづくり体験
- 12:00 ~ 昼食 (各自お弁当をご持参ください)
- ★軽食のプレゼントはあります★
・ヤチヤナギソーセージのホットドッグ
・南幌産ホワイトコーンのスープ
- 午後の部 13:00 ~ ミズゴケフロートづくり体験
(午前のつづき)
- 14:00 ~ 解散

お車にて直接現地にお越しください。



- ※ 汚れても良い服装でお越しください。長靴は特に必要ありませんが、歩きやすい靴でお越しください。
- ※ プログラム途中からの参加・退場が可能です。
- ※ 現地には駐車場があります。
- ※ トイレは三重緑地公園キャンプ場、南幌温泉等の周辺施設をご利用ください。(再生地から車で約10分)

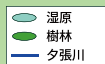


ほろむい湿原再生 NANPORO HOKKAIDO

消えゆく湿原、幌向原野

● 幌向原野は都市化、農地化が進むなど、土地利用が急速に進展した一方、明治期には約104km²あった夕張川流域の湿原面積は約0.1km²まで減少しています。

※ 北海道殖民地選定報文附図、国土地理院古地図、国土地理院地形図及び国土庁土地分類図(土壌図)をもとに作成。



ほろむい七草の危機

● ほろむい七草は、現在はわずかに生育するのみとなり、生育がおびやかされています。



地域と連携して、昔の湿原を取り戻すための取り組みを行っています。

● 湿生植物が育つ環境をつくっています。



● 湿生植物を育成、導入しています。



● 地域参加で導入した植物が成長、開花しています。



● ヤチヤナギを使用したソーセージを試作しています。



〈主催〉ほろむい七草の会
〈協力〉国土交通省北海道開発局 札幌開発建設部 江別河川事務所 株式会社エコテック(河川協力団体)、エコ・ネットワーク(環境市民団体)、合同会社 八面六臂、NPO 法人 北海道環境カウンセラー協会、札幌市環境プラザ(指定管理者:公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会)

〈後援〉一般財団法人 石狩川振興財団

お問い合わせ ほろむい七草の会
TEL: 011-522-8700 (エコテック内 坂元、山田、笹森)

北海道の水辺の
観光情報サイト



かわたび
ぽっかいどう

